

○・R さん

上位
合格

神戸大学 在学中合格

最終合格先：滋賀県（上級・行政専門）《1位》
 財務専門官《4位》
 国家総合職（法律）
 国家一般職
 裁判所事務官一般職

LEC受講コース：2023年合格目標 スペシャルコース
 受講形態：通学受講 / LEC受講本校：神戸本校



私が合格・内定を獲得できた理由

周囲の支えと努力の積み重ね

長い試験勉強を乗り越えて合格・内定をいただくことができたのは、周囲の人に支えられながらコツコツと努力を継続できたからだと思います。私は担任進路相談を定期的に予約し、学習のペースメーカーや受験先の情報収集の手段として活用していました。辛いときもありましたが、公務員を目指している友人と悩みを共有したり、先生方に相談したりして気持ちを切り替えるようにしていました。公務員試験は情報戦なので、色々な人を積極的に頼りつつ、地道に勉強と面接対策に取り組むことが大切だと思います。

私がLECを選んだ理由

充実したサポート体制

私は法学部や経済学部出身ではないので、公務員試験を受験するにあたって予備校を利用して勉強しようと考えていました。受講相談では、面接対策も重要であることや、筆記試験だけでなく面接のサポートも手厚いことを丁寧に説明していただき、LECに通うことに決めました。進路相談やリアル面接シミュレーションで先生方から直接アドバイスを受けられる点に加えて、LECの面接情報データベースは過去の受験生の面接の様子を知ることができるので、官庁訪問や面接の対策をするうえで非常に心強い存在でした。

私の勉強方法のポイント

問題集とレジユメを繰り返す

公務員試験は試験範囲が広いので、問題集と講義レジユメを繰り返し解いたり読み返したりして、少しずつ知識を積み重ねていきました。一度講義を聞いてすぐに知識を身につけることは難しいですが、何度も解き直して苦手分野を無くすことで、次第に自信をもって解答できるようになりました。また、苦手な単元を自分なりにまとめたメモを作り、勉強の合間に何度も見返したり、試験会場で確認したりしました。この自分専用のメモが、直前期の得点アップに結びついたと思います。

私が公務員を目指した理由

地域の魅力を高めたい

私は、大学進学を機に地元を離れました。県外に出て暮らすなかで地元の魅力を改めて実感すると同時に、関西圏全体の魅力を高めたいと考え、様々なアプローチで地域活性化に携わることができる公務員に興味を持ちました。就活中は、自分は地方公務員になりたいのか、それとも国家公務員になりたいのか、と非常に迷いました。インターンシップや業務説明会に積極的に参加し、職員の方にたくさん質問をして職場の雰囲気や業務に対する理解を深めておいたことが、最後に就職先を決める際に大いに役立ちました。

私の面接試験エピソード

準備と素直さが大事

リアル面接シミュレーションやアドバイザー相談を活用して自己分析を十分に行ったことで、面接に自信をもって臨むことができました。自己PRや力を入れて取り組んだ経験のエピソードは、客観的なアドバイスを受けて何度もブラッシュアップすることで、そのエピソードを初めて聞く相手にもアピールポイントが上手く伝わるように意識しました。また、面接中は笑顔を絶やさないと、相槌などのリアクションを適度にすることを心掛けました。それによって、素直で柔らかい印象を面接官に与え、自己分析をもとにした受け答えの説得力を高めることができたと思います。